

輝け加古川みらい基金（2020年度）  
助成金申請書【発展コース】

記入枠は抜けて  
いただいて構い  
ません。

公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 御中

申請日：2019年 月 日

1. 申請団体について

(1) 基本情報

事業名			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1. 子ども・若者支援分野 <input type="checkbox"/> 2. 男女共同参画分野 <input type="checkbox"/> 3. これらを行う団体の組織基盤強化 ※複数に○をつけることもできます。		
申請金額	円（上限 70 万円） ※千円単位で申請してください。		
団体名	団体の設立	年 月	
代表者職氏名 ※役職名も記入してください			(印)
団体所在地	住所 〒	TEL :	
		FAX :	
		Email :	
担当者連絡先 ※役職がある場合は 役職も記入	氏名	TEL :	
		Email :	

※任意団体等で団体印がない場合は、代表者の印鑑を押印してください。

申請コース *いずれかに○をつけてください。	<input type="checkbox"/> 単年度申請	<input type="checkbox"/> 2年継続申請
---------------------------	--------------------------------	---------------------------------

(2) 団体の活動内容

※活動の目的やどんな方（世代や属性）を対象としておられるかをお教えてください。

(事務局記入欄)

受付日	受付者	備考
-----	-----	----

## 2. 申請事業について

(1) 事業に取り組む理由（社会・地域のニーズ、事業によって解決したい課題・問題）

---

※できるだけ具体的にお書きください。

(2) 事業の内容

---

※(1)にご記入いただいた社会・地域のニーズや課題に対して実施する事業の内容を、具体的にお教えてください。

事業を行う地域、場所、開催時間／回数、(講座などの場合は) 予定講師名等も含めて、具体的にお書きください。

※2年継続助成コースをご申請の団体は、後の(9)以降にもご記入ください。

(3) 予想される事業の成果・効果

※事業の実施により、当事者や地域・社会などにどのような成果・効果をもたらしたいか、またどのような成果・効果が見込まれるのかを具体的にお書きください。

(4) 実施スケジュール

日 程 (年月)	実施項目
2020 年 4 月	助成事業開始
2020 年 10 月	中間報告会
2021 年 3 月 4-5 月	助成事業終了 完了報告書提出

(5) 貴団体の強み

※上記の事業を行う上で、貴団体ならではの強みをお教えてください。

(6) 実施メンバーについて

※必要に応じて行を増やしてください。外部の協力者等についてもお書きください。

お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】
お名前【	】	団体・役職等【	】	役割【	】

(7) 収支予算 ※別紙（エクセル）をお使いください。

(8) 助成期間終了後の見通し

※助成期間が終わった後、申請事業をどのように実施されていくかなど、貴団体および申請事業について、どのような継続・発展のビジョンを持っているかをお教えてください。

<2年継続助成コースの方のみ>

(9) 複数年事業が必要な理由

---

※単年度ではなく複数年にわたる事業が必要な理由を、できるだけ具体的にお書きください。

(10) 事業の内容

---

※2年目についてお書きください。

(11) 2年間で予想される事業の成果・効果

※2年間全体で達成を見込む成果・効果をお書きください。

(12) 実施スケジュール

日 程 (年月)	実施項目
2021年4月	助成事業開始
2021年10月	中間報告会
2022年3月 4-5月	助成事業終了 完了報告書提出

(13) 収支予算 ※別紙 (エクセル) をお使いください。

### 3. 伴走支援について

伴走支援とは、助成金を得て事業を実施するのとは違い、皆さんの団体の運営そのもの、組織基盤そのものの強化について、支援者が1年間（継続助成の場合は2年間）「伴走」してご相談に乗ることを言います。運営上の課題や悩みのある方や、より組織を強化・発展させたい団体に、外部者の視点から継続的にアドバイスすることで団体の中長期的な発展に寄与しようというものです。

例えば、内部の人材育成、広報の強化、支援者拡大、会計の強化、団体の基本事業やミッションそのものの再検討、内部コミュニケーションの改善など、様々なことが対象となります。今回の助成事業へのアドバイスも可能ですが、事業実施よりも、組織基盤強化の方をメインに想定しています。

伴走支援に要する費用（伴走支援者への謝金など）は当財団が負担します。

概ね1～2ヶ月に1回程度、貴団体を訪問する形を想定しています（別の場所に集まる形も可）。

①伴走支援にご関心はありますか。

(A) ( ) ぜひ受けたい

(B) ( ) 興味があり、話を聞いてみたい

(C) ( ) 今回は見送る

(D) ( ) その他 ( )

以下は(A)(B)を選ばれた場合、お答えください。

②どのような内容の伴走支援を受けてみたいですか。

現在の組織が抱える課題や、これから組織がめざしたい姿なども可能であればお書きください。

(可能な範囲でお書きください)

※伴走支援への申請は、別途改めて申し込みをいただきます。

③伴走支援の説明会

伴走支援に関する説明会を、下記にて開催いたします。

ご関心のある方はご参加ください。

日時 2019年10月17日(木) 14:00～15:30 (終了後、個別相談可能)

場所 「かこむ」会議室Aにて(加古川市加古川町寺家町天神木97-1)